

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ホテル阪急 エキスポパーク
会長 黒川 彰 夫
幹事 木下 健 治
会報委員長 高尾 修

2016-2017年度 RI テーマ

ROTARY SERVING HUMANITY

(人類に奉仕するロータリー)

会長 ジョン・ジャーム

2016年 7月28日発行 会報第847号

今週のプログラム

(2016年 7月28日 第847回例会)

卓話「親の心、子知らず」

担当 柳原健治 会員

次週のプログラム

(2016年 8月4日 第848回例会)

卓話「震災の記憶」

担当 渡邊了允 会員

第846回例会 (2016年 7月21日) の記録

<会長の時間>

黒川彰夫会長

先週に続きまして、「ポリオ撲滅」のお話をします。WHOは、「現在も野生型ポリオウイルスもしくはワクチン由来ウイルスを感染輸出している国」はパキスタンとアフガニスタンとしています。

しかし、様々な国で未だにポリオは撲滅されていないのです。ナイジェリア、ウクライナ、ギニア、マダガスカル、ラオス、ソマリア、エチオピア、シリア、イラク、イスラエル、赤道ギニア、カメルーン、南スーダンがそうです。特に心配なのがラオスです。

2015年12月15日付で公表されたWHOの情報では、ラオスから新たにワクチン由来のポリオウイルス1型(VDPV1)患者2人が追加報告されました。これらの患者は、ルアンパバーン県の南に位置するサイソムブーン県からで、これまでに感染が報告されていなかった地域です。

1人目の患者は7歳の男児で、10月3日に麻痺を発症しましたが、彼は9月30日に経口ポリオワクチンを受けていました。11月4日に2人の濃厚接触者から糞便検体が採取され、その接触者のうちの1人からVDPV1に対して陽性の結果が出たそうです。2人目の患者は14歳の男児で、10月26日に発熱し28日には麻痺を発症しました。彼も一度、経口ポリオワクチンを受けていました。11月6日から7日にかけて、家族と隣人家族の濃厚接触者3人から糞便検体が採取され、その接触者のうちの2人からVDPV1に対して陽性の結果が出ました。こんな例が、世界中で多く見られるようです。

WHOでは、永久にポリオを終結させるためには野生型とワクチン由来の両方のポリオを撲滅する必要があり、ワクチン由来のポリオウイルスにリスクがあるために、永続的にポリオのない世界を確保するためには経口ポリオウイルスワクチンの使用を停止していかなければならないとしています。

したがって、ポリオ撲滅におけるロータリーの役割は極めて重要だと考えます。

＜お客様＞ 本日のお客様はおられません

＜出席報告＞ 松田親男 出席担当

会員数（内出席免除会員 4 名） 24 名
本日の出席者数（内免除会員 2 名） 17 名
本日の出席率 77.27%
前々回 7 月 7 日の修正出席率 90.91%

＜ピアノ演奏＞ 近藤美里さん

- 1 Summertime
- 2 思い出のサンフランシスコ
- 3 Georgia On My Mind

＜幹事報告＞

木下健治幹事

- 1 ロータリークラブ定款第 9 条（出席）に関しまして
2016 年規定審議会において採択された制定案により変更された箇所を
回覧にてお知らせいたします。
- 2 本日例会終了後、臨時理事会を開催いたします。
理事・役員の皆様はこの場にお残り下さい。
- 3 クラブの現状の原稿、誠にありがとうございます。
まだの方は、お忙しいと思いますが、提出をお願い致します。

※クラブ事務局より

昨日、茨木西 RC に IM 報告書を届けました折に、
茨木東 RC 会員 森 専雅（もり せんが）様の著書本を頂きました。

＜ガバナー補佐報告＞

水島洋ガバナー補佐

②ガバナー補佐選出方法の変更について

ガバナー補佐制度が始まって数年後に、ガバナー補佐は輪番制でなく、IM 内の候補者（会長経験者）から有為な人材を登用するため「地区ガバナー指名委員会」で選出するものと規定されていますが、その後も輪番制が継続して行われています。

よって、近藤ガバナー補佐エレクトの次の 2018 - 19 年度のガバナー補佐は IM ごとに「ガバナー補佐選考委員会」を設け、最終的には「地区ガバナー指名委員会」で指名することとなります。

「ガバナー補佐選考委員会」のメンバーとしては、新井直前ガバナー補佐、水島ガバナー補佐、近藤ガバナー補佐エレクトの三名に第 6 組の松川直前ガバナー補佐に加わっていただき四名で構成する予定です。

今後、各クラブからガバナー補佐候補者のご推薦をいただけるようお願いしている状況です。

なお、このガバナー補佐選出方法の変更につきましても、IM 再編成と同じく 9 月 24 日開催の地区 2015 - 16 年度決算審議会の場で決議される予定です。

<社会奉仕委員会活動方針>

山下聰一郎 委員長

社会奉仕とは地域社会の人々が快適な生活環境を維持出来るようにバックアップしていくことだと思います。

1、物質的なバックアップ

2、人的バックアップがあると思います

1の物質的バックアップとしては地震、台風、水害、などの災害に遭われた方への食料品、水、衣類、毛布、その他生活用品、お金、などを送る事が考えられます。

2の人的バックアップですが、献血活動、地域の清掃活動、河川の清掃活動、自然環境の保護、薬物乱用の防止への協力、老人施設などの訪問、障がい者施設への訪問などが考えられます。

千里メイプル ロータリークラブにおいては下記の奉仕活動を行ってきました。

1) 福島における除染、復興支援 (福島21ロータリークラブ)

2) 薬物乱用防止活動 (大阪府健康医療部薬務課)

3) 交通安全講習会 (吹田警察交通課)

以上が一般論として実行していることと我がロータリークラブで行っている例ですが、特に会長方針に述べられました福島21ロータリークラブの除染活動への支援を重点的に行ってまいります。

又今話題になっているのが貧困家庭の学童が満足な食事も取れないと聞けば何かしてあげたいと思います。

会員の皆様が気付かれた社会奉仕の事案があればお聞かせください。

<職業奉仕委員会活動方針>

山本友亮 委員長

職業奉仕委員会は地区も注力されているようで、すでに前期5月に1回勉強会が開催されており、また8月にも勉強会開催が予定されております。5月の勉強会にも出席させていただきましたが、職業奉仕は大変奥深いもので、いまだ理解が不十分な状態であります。

今年度は委員長を担当させていただきますが、職業奉仕の4文字ではなく、職業(利益を伴う活動)という2文字を探求したいと思っております。

職場見学のできる適切な場所を探しておりますので、クラブ内外を問わず情報提供をお願い致します。

また、フォーラムの実施に際しましては前年度の小山委員長の方針を踏襲して、4つのテストを土台にして職業奉仕という4文字で皆さまと議論させていただきたく思っております。

今年度のご協力どうぞよろしくお願い申し上げます。

<青少年奉仕委員会活動方針>

木下吉宏 委員長

来年、ラオスに行くことが決まれば、青少年活動を通じて、ラオスの子供たちに、何かできる事がないか、考えて行きたいと思います。

また、青少年奉仕委員長としての、単独の活動はしませんが、国際奉仕活動・社会奉仕活動の中で、青少年に関わることがあれば、協力をして青少年活動をしていきたいと思っております。

<SAA報告> 木下吉宏SAA

*スマイルボックス

黒川会長 暑いですね。
コメント無 西本会長 山下会員

*ロータリー財団

藤田会員 社会奉仕、山下委員長 本日よりしくお願いします。
山田会員 活動方針ごころうさまです
コメント無 黒川会長 西本会員 山下会員 高尾会員

*米山記念奨学会

木下健治会員 山下委員長、山本友亮委員長、木下吉宏委員長よりしくお願いします！
藤田会員 暑さまだ続きます 熱中症に御注意！！
柳原会員 特に感想ありません
水本会員 申し訳ありません 来週28日欠席致します。
コメント無 黒川会長 山本友亮会員 西本会員 山下会員 高尾会員

*ラオス基金

黒川会長 ラオスは3月です。
山田会員 午前中は和歌山はお墓参り、午後は祇園祭の山鉾を見にアメリカ人を連れて行き
ヘトヘトです～ このホテルの温泉に行きました。
藤田会員 青少年奉仕、木下吉宏委員長 本日、よりしくお願いします。
コメント無 山下会員 山本友亮会員 相原会員

*メイプル基金

黒川会長 PCを宜しく！！
西本会員 猛暑です。頑張りましょう
藤田会員 職業奉仕、山本友亮委員長 本日よりしくお願いします。
柳原会員 しかし、あついです
水島会員 各委員長、よりしくお願いします
高尾会員 本日、会報担当です。
山下会員 コメントなし

<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

(担当 高尾)

